

供 覧 ・ 決 裁							
議長	副議長	局長	参事	課長	係長	書記	書記
[Redacted]							



様式第2号 (第3条関係)

令和7年12月26日

丹波篠山市議会議長 様

会 派 名 青藍会
 代表者名 小島 政行
 又は会派無所属議員の氏名



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

1. 活 動 の 種 類: 視察調査・研修・広報広聴活動 その他 ()
2. 活 動 期 間: 令和7年11月10日 (月) 8:45~16:00
3. 場 所: 協和(株)、ケンミン食品(株)、(株)グリーンウッドファクトリー
4. 活 動 者: 小島政行、稲山 悟、大内正博、本多紀元、荒木礼子、
原田豊彦

5. 活 動 の 概 要: 現地視察研修

(1) 協和株式会社

協和株式会社は大阪・高槻に本社を置く総合メーカー。金型設計・製作から射出成形、二次加工、組立までの一貫体制を強みとし、家電・自動車・医療など幅広い分野の樹脂部品を供給しています。さらに、環境配慮の機能性材料 (PLA等)、清潔環境でのコスメ受託 (容器開発~充填・梱包)、そして自社開発の水耕栽培システム「ハイポニカ」と、素材から農業ソリューションまで裾野の広い事業を展開。ハイポニカは1971年に当時の篠山町で研究所・農場を開設した歴史があり、本市との関係は半世紀を超えます。

篠山工場には約60人強が在籍 (男女ほぼ拮抗)。地元高校との連携や見学受入、新卒採用を通じ、市内就職の受け皿として機能しています。社内ではCSR委員会が横断的に環境・コンプライアンスを推進し、素材面ではポリ乳酸 (PLA) などのバイオプラスチックに注力。リサイクルの実証や循環利用にも取り組み、イベント現場ではPLAカップの導入・回収啓発、ハイポニカ苗の配

布などを実践。加えて企業版ふるさと納税を通じて本市のプロジェクトも後押ししています。

(2) ケンミン食品株式会社篠山工場（ビーフンファクトリー篠山）

ケンミン食品株式会社篠山工場は冷凍食品の主力拠点として1日約9万食、月約190万食を生産し、全国のスーパーや生協へ供給しています。2025年導入の連続式18基ラインは1分1窯・日約500窯、最大毎分120パック。計量から凍結・搬送までをロボット化し、旧体制に比べ人員効率を大きく改善しました。

製品は看板の「ケンミンの焼ビーフン」を中心に、汁ビーフンや春雨、ライスペーパー等を展開。100種類超の調味料からつくる自社調味液と、「麺・肉・野菜を一体で炒める」工程により、家庭のフライパン調理を大規模に再現しています。-30℃のトンネルフリーザーで急速凍結し、解凍時の品質を保持。X線・金属・重量チェックの多重検査で安全性を担保しています。一方、凍結品の霜でロボットが掴み損ねる課題やパレタイザー未導入など、更なる自動化余地も確認しました。

原料は主にタイ産インディカ米ですが、将来的な国産化を目指し、ジャポニカ米での製造研究を継続。温暖化による作柄変化も見据え、地元で「米から麺まで」を完結する可能性を探っています。食品ロス削減では、規格外品の社内活用やメタン発酵原料供給など循環型の取組を推進。福利厚生は年間休日の段階的拡充（目標120日台）、社食のビーフン／春雨食べ放題、資格奨励金や海外研修など、人材定着に重心を置いています。少子化で新卒採用が難化するなか、技能実習（企業単独型）や広域採用での人材確保も進めています。

(3) 株式会社グリーンウッドファクトリー

株式会社グリーンウッドファクトリーの前身である兵庫興農（株）は1948年、いちご産地で有名な兵庫県神戸市北区の二郎（にろう）で農協事業の一環として、いちごジャムの製造を開始して以来、「従業員の家族、周囲の人々に自信と誇りを持ってお届けできる製品を造ります」をモットーに事業を継続しています。

2023年10月に社名を「株式会社グリーンウッドファクトリー」に変更するとともに、加藤産業㈱のジャム・スプレッド類の製造事業を吸収分割により継承し、老朽化した加藤産業㈱上郡工場と旧兵庫興農㈱の神戸工場を順次閉鎖し、新工場に集約しました。

新工場は、緑豊かな丹波篠山市に位置し、「地域との共生・自然との調和・社会への貢献」を掲げ、ジャム作り体験と工場見学を軸に、ものづくりの現場を

開きながら地域のにぎわい創出に取り組んでいます。体験は火・木の午前午後で最大4枠、年間来場は約2,000人弱、リピーター比率は約25%。今後は旅行会社と連携した「いちご狩り+ジャム作り」ツアーの展開も予定されています。

製造面では、食品安全マネジメントシステムの再認証を取得し、有機表示は認証加工場要件に基づき運用。工場は2階から1階へ資材を供給する一直線レイアウトで、ライン上に在庫を置かない設計が特長です。アレルギー管理ではピーナツライン（5・6番）を壁で完全分離、入口も別に設定。充填は瓶・紙カップに対応し、紙カップは日産6〜7万個の生産能力、ボイル・熱水殺菌で衛生を担保します。最終工程では下部照明による目視検査を30分交代で行い、包装後はAGVと自動倉庫（収容1,800パレット）により出荷まで省力化。将来的にはAIによる検査代替も視野に入れています。

地域連携・教育では、小学校の社会科見学、産業高校とのぶどうジャム開発、特別支援学校の研修を受け入れ、体験収益の一部を赤い羽根募金に寄付。里山タータンの活用や地元パンとの連携も含め、来訪体験の価値を高めています。立地は、広い土地・高速IC・豊富な地下水（上水100t/日、地下水300〜400t/日）・行政支援などを総合評価して決定。雇用は正社員中心に、特定技能生・派遣を組み合わせ、人材育成・評価制度の整備や企業型確定拠出年金の導入を進めています。ふるさと納税は親会社主体で運用されており、「丹波篠山らしい商品」の拡充が今後のテーマです。

6. 考察：

(1) 協和株式会社篠山工場

質疑応答では人材定着と家族支援が大きなテーマとなり、具体的には社宅提供により外国人従業員の家族同居を支援（家族4人の実例あり）しているとお話されました。

また、社内託児所構想として、従業員の親が交代制で保育に関わる仕組みを検討中で、市役所とは就職支援室をはじめ、良好に連携しており、地元採用の強化とスキル育成の両輪で人材確保を図っていることを確認しました。

協和株式会社篠山工場は、一貫生産の技術基盤と環境技術を両立させ、市内雇用・教育・環境に波及効果をもたらす企業です。市としても、こうした取り組みを見える化し、企業・学校・市民が交わる場を増やすことが必要であり、行政と地元企業がさらに情報交換や連携が必要であると考えます。

(2) ケンミン食品株式会社篠山工場（ビーフンファクトリー篠山）

質疑応答では地域連携では、地元学校給食への乾麺供給やトライやるウィーク受入、団体向け工場見学を実施していること、ふるさと納税向けの新商品開発依頼もあり、過去には黒豆ビーフンの実績が生まれたこともお話されました。近年はアレルギー配慮のグルテンフリー需要が高まっており、同社は新領域への挑戦を強めており、長期構想として、工場周辺に飲食・体験等を組み合わせた「ケンミンビレッジ」も検討。生産の高度化×観光・学びの場づくりによって、産業と地域の相乗効果が期待されます。

今後の課題としては、①研究・教育連携の強化（国産米ビーフン研究の可視化、学校・市民講座との接続）、②産業観光の磨き上げ（個人向け工場見学の受入体制づくり）、③地場食材×返礼品の共同開発（グルテンフリー等の新需要にも対応）が掲げられ、市内の強いものづくりを雇用・教育・観光へとつなげる施策展開が期待されます。

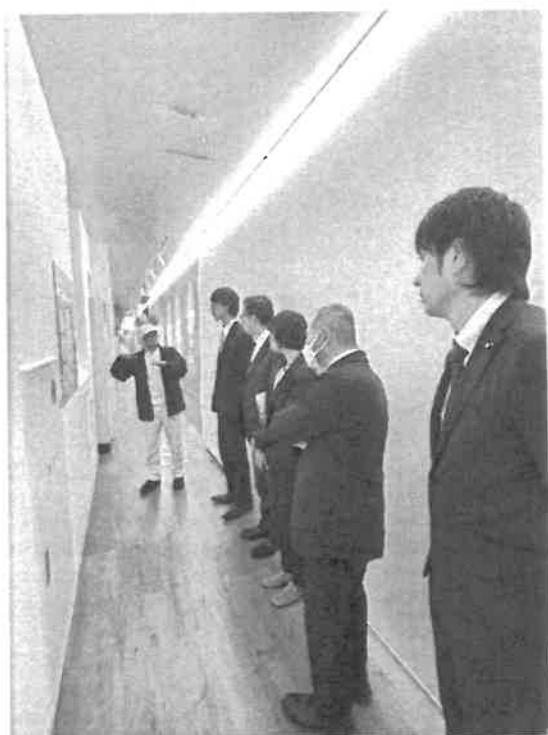
(3) グリーンウッドファクトリー

今後の課題として、①体験×産業観光の磨き上げ（個人受入の整備）、②丹波篠山産（栗・黒枝豆・ぶどう等）×ジャムの返礼品の開発、③先進のアレルギー管理・自動倉庫等を教育資源として発信、④技術人材の地元育成（高校・専門・インターン）の構築が掲げられています。

新しい工場の特性を最大限に活かし、体験・品質・自動化を三本柱に、「地域とともに進む工場」のモデルが市内の新たな交流と雇用の循環を生み出すことを期待されます。

7. 活動に要した費用：

費目	詳細	金額	備考
調査旅費	その他	9,450	手土産@3,150×3=9,450

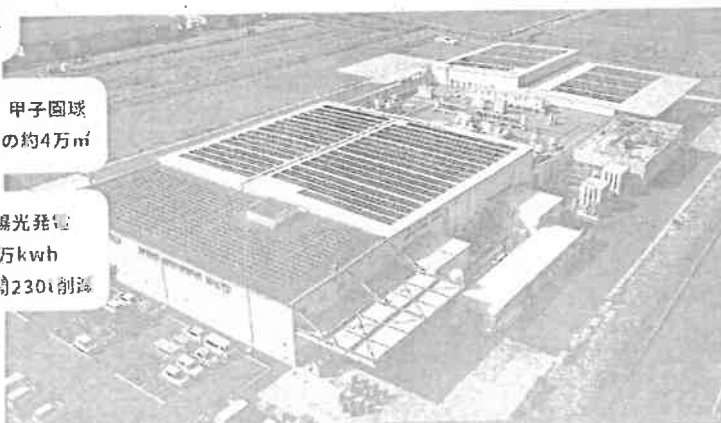


工場のいろいろ

01 工場の人員体制
社員103名で運営

02 工場の敷地面積 甲子園球場グラウンドの3倍の約4万㎡

03 工場の屋根に太陽光発電
年間発電量約72万kwh
CO2排出量を年間230t削減



ご挨拶 Message from the President

代表取締役社長 野澤 重晴
Shigeharu NOZAWA
President



協和は、これまで半世紀にわたり、プラスチック成形及びそれらの周辺技術を総合化することで、産業界の発展に貢献して参りました。また協和独自で開発しました全く新しい植物栽培システム“ハイポニカ”は国内及び海外からも注目を浴び、近代農業の発展と食糧危機の回避を目指し躍動しております。

近年、産業界は云うに及ばず金融業界・社会・政治に至るまで激変・混沌とした情勢です。この厳しい変革を余儀なくされている中、私ども協和は絶えず新しい技術の革新とニーズを求め、信念を持って開発に取り組んで参りました。

ユーザーの皆さまの立場に立ちまして、ユーザーの皆様とともに、より良い商品を開発し、社会の繁栄と幸福に“限りなき潜在能力”を発揮して参る所存です。

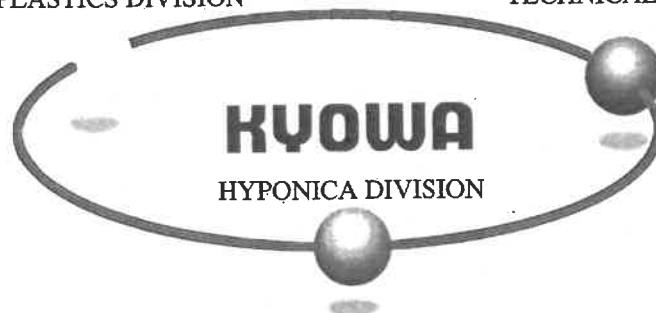
For over 50 years, Kyowa has contributed to industry by combining the skill of plastic molding with other related areas. We have developed a new technology for farming called Hyponica that has attracted attention from all over Japan and from abroad. Using Hyponica we hope to stimulate the evolution of modern farming and avert any future food crisis.

Recently the society, industry and government have gone through many chaotic transformations. Even in this difficult time, we have been able to continue to identify our customers' needs and offer innovative solutions.

In future, we hope we will be able to continue contributing to industry and society. We stand in the same shoes as our customers, and we stand united to develop even better products. To the glory and the well being of society, we would like all to realize their potential.

PLASTICS DIVISION

TECHNICAL DIVISION



経営理念

限りなき能力を伸ばし
限りなく改善を積み重ね
自分を磨いて社会に貢献する

基本方針

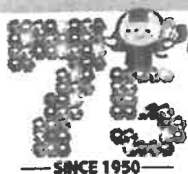
得意先から信頼される会社になろう
社内の信頼関係を確立しよう
社会から信頼される会社になろう

Mission Statement

Through constant enhancement of our skills and improvement of our performance, we are better placed to contribute to society.

Corporate Objectives

To be a company its customers believe in
To establish a corporate culture of integrity
To be a company its society can depend on



ケンミン食品株式会社

2025.11.10

ケンミン食品株式会社 Be-FunファクトリーSASAYAMA (篠山工場) のご紹介



📺 動画でのご紹介は、こちらをご覧ください。

ケンミン食品株式会社

ケンミン食品とは…



「ケンミンの焼ビーフン！」って耳にしたことがないですか？

ケンミン食品は、「焼ビーフン」をつくっている会社です。

ビーフンは、漢字で「米粉」って書きます。
お米の粉から作られるめんがビーフンです。



ケンミン食品は、2025年、創業75年を迎え、
今春、篠山工場本館内に新製造ラインを増設しました。

ビーフンをはじめとするアジアの食・食文化を広めるという
経営理念のもと、これからもおいしい笑顔を食卓に
お届けしていきます。

ケンミン食品HPは、こちらから ⇒





FACTORY GUIDE

私たちは、緑豊かな丹波篠山の地で
地域との共生、自然との調和により世の中に貢献する工場を実現します。



プロフェッショナル集団

情熱と優れた技術で、
お客さまの想いを形にします



環境配慮・地域共生

丹波篠山の豊かな自然との
共存・共栄を目指します



親しみ、身近な存在として

体験型施設の運営や地元産品の
活用を通した身近な存在を目指します



働きやすい環境

ムリ・ムダ・ムラがなく、働きやすい
環境づくりに取り組みます

市田企業 視察 加々虎

丹波果菜園

大福堂

兵庫県丹波篠山市北新町121-1

電話:

登録番号:T1140001041755

2025年11月 9日(日)No0

焼菓子

3個 X 単3,150 ¥9,450軽

小計 ¥9,450

8%対象 ¥9,450

8%税 ¥700

現金 合計 ¥9,450

(うち消費税等 ¥700)

点数 3

軽は軽減税率(8%)対象商品

9027 17時20分